



福岡県立山門高等学校

山門同窓会だより

令和2(2020)年度24号

令和2(2020)年4月1日発行

【ご案内】

- ①今年度同窓会育成会報費(年1,200円)のご協力を頂いた方には来年度も会報をお届けします。
- ②来年度の会報は同窓生の皆様の活動を沢山掲載する予定です。事務局まで情報をお寄せ下さい。
- ③会報と公式ホームページに同窓会員の自己キャンペーン「有料広告コーナー」をセットします。幅広くご利用下さい。
- ④インターネットの山門高校同窓会公式ホームページもご覧下さい。

福岡県立山門高等学校創立107周年、山門高校同窓会設立62周年

令和元(2019)年度 卒業生入会 157名
令和2(2020)年3月卒 会員累計 23,832名

松田丈志さん紹介&講演会テーマ

松田丈志さんは宮崎県延岡市出身。四大会連続でオリンピック出場を果たし、三大会のオリンピックで金・銀・銅メダルに輝き、現在はTV情報番組のコメントーターとして活動されています。と題して講演をして頂くことになりました。イチとの練習、転機となく、勉強、趣味に打ち込み、声が届くことを願っています。

元競泳日本代表選手・五輪メダリスト

松田丈志

—夢を夢で終わらせな

同窓生の皆様へ急告!!
大変残念な事ですが、新型コロナウイルス禍により5月3日(日)の今年度同窓会の総会行事・講演会・懇親会を中止します。4月21日(火)の評議員会の審議に付します。山門高校同窓会 総会実行委員会 (なお、総会議案は会則に則り 令和2(2020)年4月1日 山門高校同窓会 総会実行委員会 講演会)

松田丈志 プロフィール

宮崎県延岡市出身。4歳から水泳を始め、2004年アテネ五輪出場。2008年北京、2012年ロンドン、2016年里オ五輪の3大会でメダルを獲得。2016年9月に現役を引退。現在は、スポーツの普及活動を中心に、スポーツジャーナリストとして、キャスターやコメンテーター等、幅広く活動中。

2020

5/3(日)

講演会開始
10:30

受付 9:00~

第一部 9:30~ 同窓会総会

第二部 10:30~ 松田氏講演会 (一般参加可)

第三部 12:30~ 同窓会懇親会

※第二部の松田氏講演会以外は同窓生のみを対象としております。

会場 | 山門高等学校体育館

参加費

同窓生 (定額会費含む) 3,000円

一般 (講演会のみ) 1,000円

18歳未満は講演会参加費無料

※小学生以下の方は保護者同伴でご入場ください。

チケットは当日会場にて販売いたします。

2020年同窓会総会テーマ 帰来 ~帰れる場所がある~



福岡県立

山門高等学校同窓会総会

〈お問い合わせ先〉

yamato.hs.h10@gmail.com

☎ 090-5488-6604 (荒川)

同窓生のチケットは昨年同様「年齢割引券」として3つの区分による金額が設定されます。チケットは全て3,000円表記となっております。

- 満18歳から30歳までの方には1,000円
- 満31歳から40歳までの方には2,000円
- 満41歳以上の方には3,000円

今年度は新たな試みとして、より多くの方に講演を聴いて頂きたいので、一般用のチケットを販売することになりました。

一般の講演会のみ料金は1,000円です。

- 18歳未満は無料です。
- 小学生は保護者同伴で入場をお願いします。(保護者の方は一般料金を頂きます)

<連絡先>

実行委員長 荒川 大地

(携帯090-5488-6604)

山門高校同窓会事務局 0944-63-8998

二〇二〇年同窓会総会
実行委員長 荒川 大地

歴史と伝統ある山門高校同窓会を迎えるにあたり、今年担当致します平成十年卒業学年を代表し、一言ご挨拶申し上げます。

卒業して二十数年。社会は大きく変わり、私たちも環境も変わりました。同窓会総会の企画、準備にご尽力いただいている同窓生、理事・評議員他役員の皆様方、高校関係の皆様方に御礼申し上げます。

東京オリンピックを目前に控える今年の記念講演会には、競泳オリンピックメダリストの「松田丈志」氏をお招きします。同窓生はもちろん、近隣の子どもたちや保護者の方にも案内し、本校へ足を運んでもらう機会にしたいと考えています。というのも、私たちが在学当時は八組で運営されていた本校ですが、今や半数の四組での運営だと聞いておられます。この講演会を通して「山門高校で学びたい、学ばせたい」と、山門高校を身近に感じてくれる、きっかけになればと願っています。また、講演会後の懇親会では、当時に思いを馳せ、皆様が楽しんで頂けるような企画と余興、軽食にておもてなしをと考えています。

今年の同窓会総会のテーマは「帰来 ~帰れる場所がある」とさせていただきました。社会の成果主義、個人主義の風潮に流されて生きる私たちですが、再びこの地(母校)に帰り、師友と再び出会うことで、当時の想い出を懐かしみ、他者を認め、様々なつながりの中で生きてきた自分自身を顧みる機会になれば嬉しく思います。

多くの同窓生のご参加を心よりお待ちしております。



同窓生の心の故郷・・・母校山門高校



会長
板橋 元昭

新型コロナウイルスの感染地域が広がって世界中の国々の日常生活にも支障が生じています。山門高校同窓生の皆様には元気で過ごしてはいかがでしょうか！

平成から令和へ、御代が代わった昨年（二〇一九年）は同窓会設立六十一周年の年でしたので、会報「山門同窓会だより」は記念特集号として令和元年五月一日に発行しました。

そして同窓会員、総数二三、六七五名の中、同窓会名簿に現存者として氏名と住所が記載されている一七、四六三名に郵送したところ「宛先不明」で一、三二五通が差し戻され、結局一六、一三八通（全会員数の六十八％相当）が会員の手に届きました。

会報の全会員配布には多額の初

期費用が必要でしたが、趣意をご理解の上過分のご協賛を頂いた方々、小名刺型広告にご協力を頂いた方々に改めて厚く御礼申し上げます。

さて、日本は現在急激な少子高齢化が進んでおり、子供の出生数が著しく減少しています。この現状は高等学校の入学定員に直接影響を与え、私達の母校山門高校の一年生の定員は最盛期の四〇〇名から暫時減少し（３Ｐ下段）グラフが示す通り平成三十年より入学定員は一六〇名（最盛期の四〇％）になっています。

このことは在学中に保護者から前納して頂く同窓生の生涯会費が大きく落ち込む事を意味します。この度の同窓会報全会員配布を機に年間一、二〇〇円の同窓会育成費のご負担ご協力を全会員にお願いしているところです。

同窓会の目的は①会員の親睦と福祉②母校の発展に寄与の二点であります。現在同窓会は会員の親睦と福祉

ご挨拶



校長
長 俊一

板橋元昭会長様を始め同窓会の皆様には、日ごろから母校の充実、発展に對しまして、格別のご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

また、昨年十月に首都圏をフィールドとして実施しました第二学年修学旅行におきましては、自由民主党元幹事長古賀 誠様、衆議院議員藤丸 敏様、さらに、関東在住の同窓の皆様にお世話になりました。ありがとうございます。

このように、遠方からも学校と生徒を見守っていただいていることに感謝し、校務に当たっております。

さて、学校におきましては新型コロナウイルス感染症防止への対応から、去る三月一日の卒業証書授与式は短縮した形で挙行し、翌三月二日からは長期の臨時休校に入りました。この「同窓会だより」が皆様のお手元に届きますころには何とか収束し、学校も社会も落ち着きを取り戻していればよいかと願うばかりです。

そのような中で学び舎を巣立つて参りました卒業生は、高校生活の三年間に目を見張るほどの成長を見せ、地元を中心としながら、関東や関西等へ、国公立大学や私立大学、専門学校、公務員等就職などに、ＡＯ入試や推薦入試、一般入試等により、それぞれが自らの進むべき道を求め、それぞれの形で進路実現を果たしました。

この卒業生を送り出したのち、「令和の学校づくり」につきましては、この数年の志願者数減少で、皆様にはご心配をおかけしておりますが、県立、私立を合わせまして、本校が「みやま市唯一の高等学校」とあるということを改めて強く認識し、市内小・中学校、さらに地元行政、企業や産業との「地域連携」「地域密着」の中で、生徒を「地域を支える人材」として

を念頭に、会員交流の場として本部は毎年五月三日に母校体育館で総会に引続き記念講演と大懇親会を、福岡支部は、毎年四月の第二土曜日に福岡市内で支部総会と懇親会を、関東支部は九月の最終土曜日に東京都内で支部総会と懇親会を開催しております。多くの皆様のご参加を切望するところで、又同窓会はインターネットに公式ホームページを開設しております。是非ご覧になって下さい。終わりに母校山門高校の支援についてお願いいたします。

山門高校を取巻く環境は大変厳しく、現状は県立学校と学校存立の危機感を抱く周辺私立学校との間で生徒の奪い合いになっており、嘗て県立学校と私立学校間にあった生徒数の配分比の約束事は反故になり、仁義なき戦いの様相を呈しております。

今の社会は「木を見て森を見ず」の喩への如く、目先の利得に走る傾向があります。その点山門高校の生徒達は先生方の指導宜敷きを得て伝統的に培はれている純朴、

て育てていくという線路を敷き始めたところ。幸い、来年度から七年間かけての校舍全面改築、さらに、令和四年度の学校創立一一〇周年の大きな節目に向かっていくところであり、地元の皆様の「山門に預ければ安心」との信頼感を一層高めて参る所存ですので、同窓の皆様には今後とも厳しくも温かい励ましをいただきますようお願い申し上げます。

結びに、同窓会の益々のご発展と会員の皆様の益々のご健勝、ご活躍を祈念申し上げ、挨拶いたします。



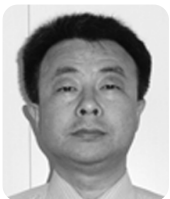
▲創立90周年記念碑

真面目、ひたむきの根性を身につけて母校を巣立って行きますので将来が楽しみであります。私達同窓会は「山門高校ならではの部分をしっかりと支えて母校の発展に寄与してゆきたいと考えています。同窓生の皆様の更なるご協力をお願いいたします。



▲山門高校正門

福岡支部より



福岡支部長
林 大裕

全国でご活躍の同窓生の皆様、こんにちは。

藤丸前会長より会長職を引き継ぎ早四年がたちました。その間、福岡地区の先輩・後輩の皆様を支えられながら、無事会を運営させて頂いております。

同窓会の主な行事として親睦ゴルフコンペと総会、懇親会の開催です。ゴルフコンペは昨年福岡県高校OB、OGチーム対抗ゴルフ大会でみごと優勝しました。また、伝習館高校との対抗戦も毎年開催しております。

昨年の総会、懇親会は、平成八年卒のみなさんに、お世話係をしていただき百三十名程の同窓生にお越し頂き、大変盛り上がりしました。また、アトラクションでは筑後

関東支部より



関東支部長
松尾 紀彦

二〇二〇年、今年は東京オリンピック、パラリンピックの年です。完成した新国立競技場を間近で見たり、よく車で走る通りが聖火リレーのコースに決まったことを知ると、東京でオリンピックが開催されるという実感が湧いてきます。

支部の一大イベントである関東支部同窓会は、昨年の九月二十八日（土）、神田神保町駅近くの学生会館において行いました。出席者は昭和二十四年卒から平成三十一年卒までの同窓生七十名余りで、前年より増加させることができました。同窓会の出席者に満足してもらえ企画を考えるのが一苦労で、毎年、支部の役員会で知恵を出し合っています。昨年は各テ

り入れてみました。出席者へのアンケート結果では、おおむね好意的なコメントが多くほつとしています。

昨年、関東地方に進学、就職した同窓生は八名もあり、平成以降では最多となりました。六月には、関東支部の行事として歓迎会を開催。支部長、副支部長のほか彼らの年齢に近い同窓生にも出席してもらい、交流を図りました。この春も関東地方に多くの新人が来てくれることを期待しています。山門高校と緊密に連絡を取りながら、歓迎会の開催など受入れ体制を取っていく予定です。

今年二月に開催された、東京福岡県人会主催の同窓会役員交流会に初めて出席しました。この交流会が過去に実施したアンケート結果があります。福岡県の二十一もの在京高校同窓会が課題として認識し、わが関東支部にも共通するものが、「少子化による若手の減少」「地元志向の強まりで上京者減」「役員の高齢化」です。どの高校も特効薬は見つからず、対応に苦

のひよつとこ踊りの会員の皆さんに、踊りを披露して頂いたところ、ひよつとこ踊り日本一の小学生がいて、テレビカメラが場内を撮影して回り、後日テレビ放映が流れました。

また、総会以外にも先輩・後輩の親睦会を中州の街で数回行っております。そこで人生の悩みや、焼酎の呑み比べ等、さまざまな議題について議論しています。

毎年四月の第二土曜日に、福岡市天神の大丸最上階「天神スカイ



▲福岡山門会



▲福岡山門会



▲体育館記念碑



▲記念植樹

「二期一会・出会いに感謝」 令和元年度 同窓会総会



前年度実行委員長
平成九年卒
乙丸 法道

山門高校同窓生の皆様におかれましては、日々益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

昨年五月三日、令和初の山門高校同窓会総会は、「二期一会・出会いに感謝」を総会テーマに掲げ開催し、約一、〇〇〇人の参加で無事に終了することが出来ました。事前準備から当日の本番までご支援、ご協力を賜った、板橋会長はじめ同窓会役員、事務局及び会員の皆様、校長はじめ学校関係者の皆様、そして何より約一年間に渡ってともに準備を進めてくれた平成九年卒同級生に心より感謝、御礼を申し上げます。

同窓会総会開催に向けて、一昨年の五月十九日に実行委員会を十人で立ち上げました。その後、総会前日まで実行委員会開催を重ねるに連れて徐々に協力してくれる同級生は増え、総会当日は約九十人の同級生が集まり、それぞれが積極的に役割を果たしてくれたおかげで、まさに大盛会となりました。

第一部の同窓会総会では、議長を務めていただいた平成八年卒の弥永陽一先輩のスムーズな議事進行のもと、これまでの活動報告や今後の活動方針が提案、承認されました。



▲菊池桃子さん

第二部の記念講演では、女優の菊池桃子さんから、「いつも前を向いてく学ぶ楽しさ・生きる楽しさ」をテーマにお話しいただきました。



▲全国から集まってきたH9年卒同級生

「ようこそ先輩」

※在任中の肩書きのまま掲載しているため現況と合わない場合があります。
(ご了承下さい。)

在校生、同窓生に講演等、頂いた方、記念誌等に、寄稿寄付(広告を含む)を頂いた方(記念誌、同窓会名簿から抜粋)

広島大学名誉教授 理学博士

佐田 公好氏(昭27年卒)

福岡県立山門高等学校教諭(平3年)

松尾 ミチ子氏(昭31年卒)

元熊本大学法学部教授

篠倉 満氏(昭32年卒)

全国社会福祉協議会常務理事

松尾 武昌氏(昭33年卒)

東洋大学教授(平21年)

宇都宮短期大学教授

天野 マキ氏(昭32年卒)

(旧姓 平田)

東京都立高校 校長(平13年)

鶴見大学教授(平25年)

牛島 倫子氏(昭33年卒)

(旧姓 助弘)

九州工業大学名誉教授(平11年)

坂田 一矩氏(昭36年卒)

佐賀清和高校教諭(昭41年)

三池 多美氏(昭37年卒)

(旧姓 助弘)

日本オリンピック委員会(JOC)

「スポーツと環境委員会」委員長

板橋 一太氏(昭38年卒)

㈱エフエム福岡 代表取締役副社長

㈱九州リースサービス代表取締役

藤丸 修氏(昭38年卒)

三菱商事㈱ 代表取締役副社長

(平14年卒)

日本銀行審議委員(平19年)

APECビジネス諮問委員会日本委員

㈱大黒屋 代表取締役(創業時)

松藤 峻氏(昭38年卒)

司法書士・行政書士

板橋 正勝氏(昭40年卒)

九州大学大学院特任教授

善 功 企氏(昭41年卒)

㈱マトリックス代表取締役

森 賢一氏(昭41年卒)

同窓会館(柏友館)、図書館、

記念庭園設計

大分大学教授

金子 光茂氏(昭42年卒)

関西外語大学教授

元㈱ジャルエクスプレス取締役

木元 正和氏(昭44年卒)

大牟田中学校 校長(平25年)

森 裕美氏(昭44年卒)

福岡県立輝翔館中等教育学校

初代校長

南里 三治氏(昭44年卒)

丸亀警察署 署長(平18年)

大田黒 栄作氏(昭45年卒)

江上法律事務所 弁護士

江上 武幸氏(昭45年卒)

入国管理局大村入国管理センター所長

江口 隆徳氏(昭45年卒)

(旧姓 横溝)

久留米大学病院 婦長

渡辺 和子氏(昭45年卒)

東京都公認カメラマン

成清 英臣氏(昭45年卒)

㈱大塚製薬 副社長

梅野 雅之氏(昭45年卒)

(医社)九折会中村クリニック

院長、医師

中村 健氏(昭45年卒)

財務省 主計局

北原 省治氏(昭45年卒)

福岡県立玄界高等学校 校長(平28年)

野田 邦明氏(昭45年卒)

阿部皮膚科医院 院長、医師

阿部 順一氏(昭45年卒)

みやま市議会議員・元議長

壇 康夫氏(昭51年卒)

聖マリア病院 看護本部

副院長、看護本部長

中島 成子氏(昭53年卒)

(旧姓 坂田)

日本航空㈱パイロット

矢加部 泰臣氏(昭53年卒)

㈱佐川急便 代表取締役

本村 正秀氏(昭53年卒)

清水建設㈱

技術研究所地震動グループ長

工学博士

壇 一男氏(昭53年卒)

瀬高交通自動車㈱ 代表取締役

徳永 勉氏(昭55年卒)

フリーアナウンサー

坂井 淳子氏(昭55年卒)

(旧姓 森)

音楽家(ギタリスト)

田口 梯治氏(昭55年卒)

音楽家(サックスプレーヤー)

深町 宏氏(昭55年卒)

福岡県議会議員

板橋 聡氏(昭61年卒)

声楽家

辺 春容子氏(昭61年卒)

(有)松尾左建 代表取締役

松尾 良介氏(昭61年卒)

㈱晴天 代表取締役

伊藤 ルリ子氏(昭63年卒)

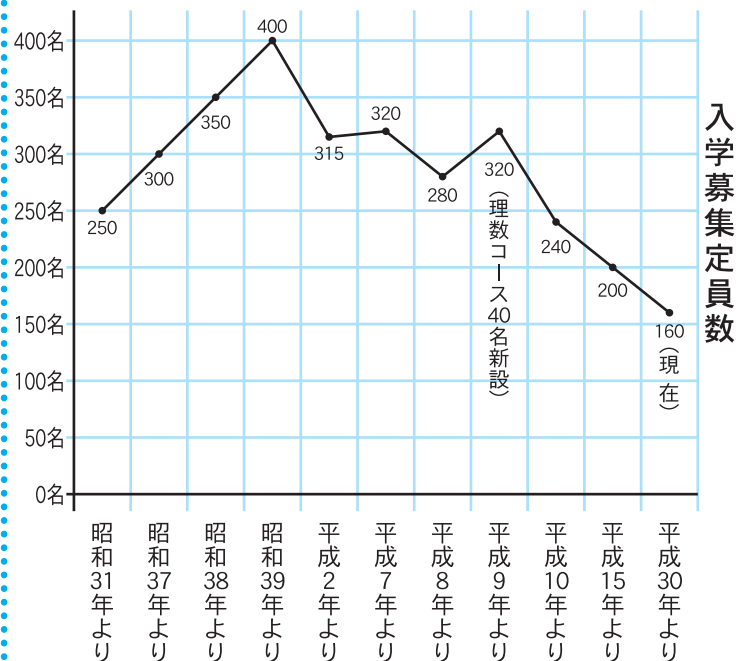
㈱新生銀行 梅田支店

田中 弘毅氏(平15年卒)

有明フェリー「未来」機関長

田中 祐人氏(平17年卒)

山門高等学校 入学募集定員数の推移 (昭和31年より令和2年まで)



令和元年度卒業生

(令和2年3月卒業)

同窓会担当クラス役員

組別	男子	女子
1組	廣田 大貴	成清 愛佳
2組	山田 恭平	高橋 麻矢
3組	石川 朋弥	河口 彩乃
4組	井上 翔英	前田 悦里
5組	宮本 元希	下川 瑞稀

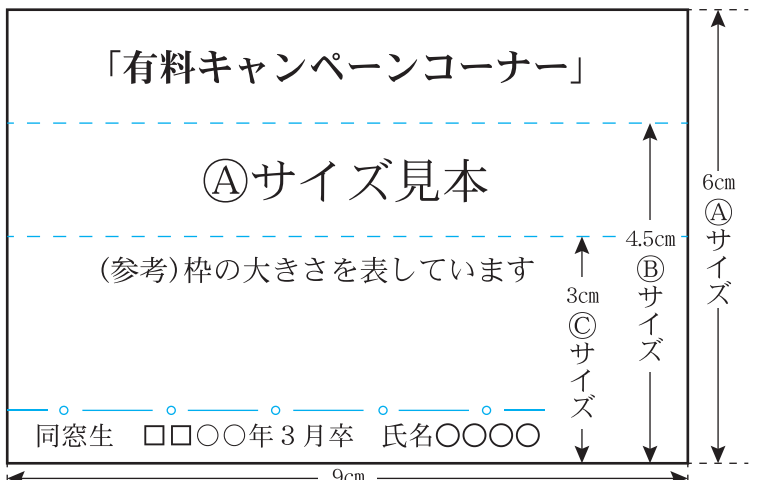
(◎は学年代表)

編集後記

卒業式シーズンとなりましたが、新型コロナウイルスの影響で、この高等学校も、縮小せざるおえない状況にあるようです。山門同窓会だより24号の発行にあたり、板橋会長はじめ、同窓生の方々に、無事発行する事ができました。寄稿いただいた先輩方には、心から感謝申し上げます。今後とも同窓会への御支援・御協力をお願い申し上げます。山門高校同窓会総務・御協力 担当副会長 田中 俊治

「有料キャンペーンコーナー」設置のご案内

同窓生の皆様から、地元はもとより各地各方面で活躍中の同窓生の情報が欲しいとの声があります。この度会報に同窓生本人投稿による有料キャンペーンコーナー3サイズ(①サイズ(6×9)cm・3万円、②サイズ(4.5×9)cm・2万円、③サイズ(3×9)cm・1万円)を設けることとしました。事業内容紹介や求人案内等にご利用下さい。紙面にはコーナーの定位置はなく会報作成時に決定します。会報は年度始の4月1日に1万部発行します。配布内訳は42才以上の同窓生5,000部、19才〜41才の同窓生4,500部、在校生500部です。



「有料キャンペーンコーナー」ご利用の申込は同窓会事務局まで
次回の会報発行は令和3(2021)年4月1日です。
公式ホームページにはその都度書き込み令和4(2022)年3月まで掲載します。



②

この名簿は(2019.5.3 ～ 2022.5.3)任期
(2019.5.3 ～ 2022.5.3)任期は役員が若干動く可能性あり
2020.4.25の理事会評議員合同会議で決定する。

山門高等学校同窓会役員一覧

備考①空白…逝去・後任届なし ③△代表届出1人のみ
②アミ掛…辞任申出有・後任推薦なし ④○新任

特 別 役 員				役 員				役 員				準 役 員						
名誉会長	古 賀 誠	S 34		卒業年	学年推薦理事	学年推薦評議員(男)	学年推薦評議員(女)	卒業年	学年推薦理事	学年推薦評議員(男)	学年推薦評議員(女)	卒業年	卒業時同窓会担当クラス役員	学年代表				
役 員				S 24			本 田 俊 子	S 49	横 尾 健 一	松 尾 喜 博	櫻 木 廣 子	H10	東 原 稔	田 島 みゆき				
会 長	板 橋 元 昭	S 32		S 25				S 50	越 智 明 彦	大 津 一 義	上津原 富美子	H11	内 山 毅	田 中 久美子				
顧問	長 俊 一	学校長		S 26				S 51	川 島 一 美	大 津 光 若	野 田 千 春	H12	中 村 仁	阿 部 利江子				
顧問	井 上 正 明	S 47		S 27		長 正 通	橋 本 テル子	S 52	角 和 広	山 下 賀 久	深 町 眞由美	H13	馬場 愛(巫衣)(女)	△				
副会長(関東)	松 尾 紀 彦	S 46		S 28	壇 信 行	野 口 寿 男		S 53	坂 田 憲 泰	杉 浩 一	弥 永 裕美子	H14	堤 栄 太	△				
副会長(福岡)	林 大 祐 一	S 53		S 29	辺 春 英 雄	石 橋 勉	今 村 サツキ	S 54	金 田 英 稔	本 園 明	山 口 貴久子	H15	飯島 瑠美(女)	△				
副 会 長	与 田 久 之	S 35		S 30		野 田 時 雄		S 55	徳 永 勉	田 中 裕 樹	末 松 照 美	H16	井手口 圭 孝	平 川 真知子				
副 会 長	竹 井 澄 子	S 41		S 31	松 尾 ミチ子	水 原 清	藤 木 正 代	S 56	坂 田 良 二	江 崎 良 二	長 範 子	H17	石 橋 守 史	塚 本 尋 子				
副 会 長	井 上 正 明	S 47		S 32	板 橋 元 昭	高 田 喜 道	鷹 尾 レイ子	S 57	梶 島 博 規	古 田 稔	江 上 孝 子	H18	甲斐田 裕 治	古 賀 三也美				
常任理事	川 口 千 利	S 43		S 33	千 田 忠 雄	徳 永 俊一郎	坂 田 かほる	S 58	松 尾 泰 弘	山 田 利 長	待 鳥 信 子	H19	黒 川 真 冊	今 村 由 香				
常任理事	田 崎 剛	S 48		S 34	柴 田 薫	西 原 元 久	瀬 口 茂登子	S 59	宮 崎 一 誠	石 橋 元 康	古 賀 加 代	H20	川 津 英 史	大久保 杏 奈				
常任理事	坂 田 憲 泰	S 53		S 35	与 田 久 之	野 田 力	石 橋 タマキ	S 60	江 崎 善 隆	中 村 健	石 橋 由 子	H21	池 田 恵 一	只 隈 理 奈				
常任理事	松 尾 泰 弘	S 58		S 36	野 田 公 明		○岡 田 佳 子	S 61	板 橋 聡	松 尾 良 介	○香 月 善 子	H22	千々岩 理	島 添 咲 子				
常任理事	坂 田 光 博	S 63		S 37	樺 島 正 文		黒 田 陽 子	S 62	井 口 秀 成	和 泉 修 二	森 田 明 美	H23	久 富 真 道	佐々木 遥 香				
常任理事	横 尾 和 博	H 5		S 38	松 尾 正 巳		村 石 絹 子	S 63	坂 田 光 博	上 田 恭 範	橋 本 知 美	H24	北 島 祐 資	武 藤 麗央奈				
全体選出理事	杉 浩 一	S 53		S 39	藤 木 昭 義	市 薊 正 實	太田黒 初 枝	H 1	河 野 一 仁	平 田 哲 也	原 田 フミ子	H25	中 村 豪 志	千 田 菜々美				
全体選出理事	田 中 裕 樹	S 55		S 40	板 橋 正 勝	河 野 竹 美	今 福 茂 子	H 2	松 尾 恵 次	熊 川 俊 介	徳 永 憲 香	H26	森 友 喜	石 橋 麗 奈				
全体選出理事	松 尾 良 介	S 61		S 41			竹 井 澄 子	H 3	松 尾 剛	黒 木 雄 平	河 野 淳 子	H27	諸 富 豪 隆	板 橋 京 子				
全体選出理事	黒 木 雄 平	H 3		S 42	山 城 正 義	中 島 憲 一	古 江 雅 子	H 4	岡 本 齊 直	金 子 博 康	河 野 美咲子	H28	奥 田 歩	青 山 陽菜乃				
校内理事書記	富 重 真 晴	S 53		S 43	川 口 千 利	大 江 清 志	石橋 哲夫(男)	H 5	横 尾 和 博	市 園 広 孝	吉 田 衣 実	H29	山 浦 有 智	藤 木 公 佳				
校内理事書記	荒 木 秀 文	S 56		S 44	山 内 一 明	阿 部 平	富 安 佳代子	H 6	橋 本 憲 之	三小田 雅 裕	藤 丸 晴 美	H30	野 片 桃 香	△				
校内理事書記	石 橋 洋 一	S 57		S 45	江 上 慎 介	田 中 俊 治	大 木 邦	H 7	中 川 輝 茂	坂 井 靖 典	古 賀 優 子	H31	小 野 善 生	△				
校内理事書記	中 村 健	S 60		S 46	瀬 口 義 夫	高 尾 謙 一	○西田 昭生(男)	H 8	弥 永 陽 一	金 子 愼太郎	緒 方 幸 子	(学年代表のみ、クラス役員は未掲載)						
監 事	中 島 憲 一	S 42		S 47	本 田 賢 次	梶 山 忠 男	前 田 敦 子	H 9	○乙 丸 法 道	○菅 原 英 起	○森 美菜子							
監 事	川 口 千 利	S 43		S 48	田 崎 剛	徳 永 重 遠	江 口 さだ子											
監 事	田 崎 剛	S 48																
参 与																		
理事会承認後顧問	長 俊 一	学校長																
会議録管理者	高 田 博 行	教 頭																
会計管理者	小 田 雅 子	事務長																
同窓会事務担当	今 村 美津子	S 49																

理事・評議員は満40才の時当番学年として総会実行委員会担当後同期生より推薦された方々で同総会のお世話をして頂く皆様です。
(諸般の事情で理事・評議員・クラス役員を辞任される際は同期生の中より本人のご了解をえて後任のご推薦をお願いします)

理事・評議員は満40才の時当番学年として総会実行委員会担当後同期生より推薦された方々で同総会のお世話をさせて頂く皆様です。
(諸般の事情で理事・評議員・クラス役員を辞任される際は同期生の中より本人のご了解をえて後任のご推薦をお願いします)

学習指導部
進路指導課より

進路指導課主任
吉川弘泰

同窓会の皆様におかれましては、平素から本校の教育活動にご支援ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年度は、ASCA(アスカ)基金のご支援により、生徒が「次世代リーダー養成塾」に1名、「ふくおか高校生知の創造塾」に6名、「青少年アンビシャスの翼」に一名、「みやま市国際交流事業(ドイツ研修)」に二名参加させて頂いた、さまざまな体験により、視野を広げ、自分自身を振り返り、課題を見つることができたようです。冬季休業中に生徒の前で報告会を実施し、体育館で堂々とした発表をしてくれました。この経験を通して、今後社会で活躍できる人材になるものと私どもも期待しております。

さて、令和二年度入試につきましては、国公立大学は、AO入試・推薦入試で横浜国立大学、山口市、九州工業大学、佐賀大学、長崎大学、高知工科大学の六名、前期試験で広島大学や熊本大学など、現浪合わせて計二〇名の合格を果たしています。私立大学でも、明治大・中央大・同志社大・関西大・立命館大・西南学院大、福岡大など多数の合格者を出しています。公務員については、国家一般を含む十一名が最終合格をいたしました。

令和二年度も、本校では生徒一人ひとりの多様な進路希望に応じた手厚い進路指導を続けていく所存です。特に従来の進路指導だけでなく、学ぶ意欲や向上心、思考力等を養うために生徒それぞれの探究心を基に「探究活動」に取り組んでいきます。一人ひとりが社会課題や地域課題について調査し、フィールドワークなどをとおして考えを深め、解決に向けて貢献する探究活動を進めることで、生徒に大きな成長を促したいと考えています。これからも同窓会の皆様のお力添えをいただき、協力をお願いします。どうぞ、お願い申し上げます。

平成31・令和元(2019)年度 合格(延べ人数)状況…中間報告… 令和2(2020)年3月16日 現在

種 別	大学・企業	人数	種 別	大学・企業	人数	種 別	大学・企業	人数	種 別	大学・企業	人数	種 別	大学・企業	人数
大学校	防衛大学校	3	私立大	東京工科大	1	私立大	筑紫女学園大	17	短大	中村学園大短大部	3	専門学校	九州デザイナー学院	1
	水産大学校	1		駒沢大	1		久留米大	25		福岡女学院大短大部	2		九州観光専門学校	1
	国立波方海上技術短期大学校	1		文教大	2		国際医療福祉大	2		福岡女子短大	1		バウワ-ル美容専門学校	1
国公立大 (計20名)	信州大	1		金沢学院大	1		帝京大	5		(計14名)	香蘭女子短大	1	公務員 (計11名)	大原簿記情報専門学校
	横浜国立大	1		日本経済大	1		聖マリア学院大	6	九州大谷短大	5	福岡外語専門学校	1		
	広島大	1		同志社大	3		久留米工業大	3	近畿大短大部	1	国家一般	1		
	山口大	2		立命館大	3		九州国際大	1	看護専門	古賀国際看護学院	6	刑務官		1
	九州工業大	2		関西大	1		西南女学院大	1	(計9名)	嬉野医療センター附属看護専門学校	1	東京消防庁		2
	福岡教育大	1		大谷大	1		九州情報大	1	大川看護福祉専門学校	1	福岡県警	1		
	佐賀大	5		京都造形芸大	1		九州共立大	1	福岡看護専門学校	1	大牟田市消防	1		
	長崎大	1		岡山理科大	2		第一薬科大	2	医療専門	柳川リハビリテーション学院専門学校	4	生駒市消防		1
	熊本大	3		福山大	1		長崎国際大	1	(計6名)	福岡医療秘書福祉専門学校	1	一般曹候補生		1
	鹿屋体育大	1		西南学院大	8	崇城大	3	久留米歯科衛生専門学校	1	自衛官候補生	3			
私立大 (計171名)	高知工科大	1		福岡大	39	九州看護福祉大	3	専門学校 (計12名)	KCS福岡情報専門学校	2	就職	南筑後農業協同組合	1	
	長崎県立大	1		中村学園大	11	熊本学園大	1		ASOポップカルチャー専門学校	1	(計2名)	日本商工㈱	1	
	明治大	1		福岡工業大	5	西九州大	5		平岡調理・製菓衛生師専門学校	1				
	中央大	1		九州産業大	5	別府大	2		福岡美容専門学校	1				
	東京農大	2		福岡女学院大	4	短大	関西外国語大短大部		1	福岡南美容専門学校	2			

平成30(2018)年度 合格(延べ人数)実績 平成31年(2019)3月31日 まとめ

種 別	大学・企業	人数	種 別	大学・企業	人数	種 別	大学・企業	人数	種 別	大学・企業	人数	種 別	大学・企業	人数
大学校	防衛大学校	1	私立大	文京学院大	1	私立大	福岡女学院大	1	私立大	立命館アジア太平洋大	1	専門学校 (計 9 名)	西鉄国際ビジネスカレッジ	1
国公立大 (計15名)	山口大	2		立正大	1		筑紫女学園大	5		別府大	2		西日本アカデミー航空専門学校	1
	九州大	1		女子美術大	2		福岡国際医療福祉大	2		南九州大	1		麻生外語観光＆製菓専門学校	1
	九州工業大	1		同志社大	3		帝京大	10	中村学園大短大部	6	福岡美容専門学校		1	
	佐賀大	4		立命館大	1		聖マリア学院大	4	福岡工業大短大部	1	公務員ビジネス専門学校		2	
	大分大	1		関西大	2		純真学園大	2	佐賀女子短大	1	東京アカデミー福岡校	1		
	宮崎大	1		近畿大	2		久留米工業大	10	西九州大短大部	1	大牟田高等技術専門校	2		
	長野大	1		大阪芸術大	1		九州共立大	1	古賀国際看護学院	2	国家一般	4		
	北九州市立大	2		徳山大	2		九州栄養福祉大	1	大川看護福祉専門学校	2	刑務官	1		
	長崎県立大	1		西南学院大	13		第一薬科大	3	福岡県私設病院協会看護学校	1	裁判所	1		
宮崎公立大	1	福岡大		54	保健医療経営大		3	福岡水巻看護助産学校	1	福岡県職	3			
私立大 (計228名)	明治大	1	中村学園大	29	崇城大	13	麻生看護大学校	1	公務員 (計13名)	福岡市消防	1			
	中央大	2	福岡工業大	17	九州看護福祉大	3	久留米歯科衛生専門学校	1		みやま市役所	1			
	法政大	2	久留米大	20	東海大	2	久留米大附臨床検査専門学校	1		自衛官候補生	2			
	フェリス女学院大	1	九州産業大	3	平成音楽大	1	福岡医療専門学校	1		就職	三池港物流株式会社	1		
	工学院大	1	国際医療福祉大	4	西九州大	1	福岡天神リハビリ専門学校	1						